

# 茨城経協

Ibaraki Employers' Association

<http://www.ikk.or.jp> Email [info@ikk.or.jp](mailto:info@ikk.or.jp)

一般社団法人茨城県経営者協会



茨城経協

## CONTENTS

- 01 大学への寄付講座  
「『意・行・習・人』が運命を作る」  
株式会社協立製作所 代表取締役 高橋日出男氏
- 02 「“率先躬行”先頭に立ち、自ら実行する人に」  
株式会社中村自工 社長室室長 樋渡徹氏
- 03 委員会報告  
経営教育
- 03 支部だより  
県北／水戸／古河・坂東／共催セミナー
- 05 『会員増強運動2014』の状況 目標まで13社
- 07 新入会員紹介  
セミナー・事業等のご案内
- 08 茨城産業会議 ～第1回企画調整委員会を開催～  
茨城地方最低賃金審議会  
地域最低賃金 現行額713円を16円引き上げ時間額729円に
- 09 数に込められた思いと意味⑥＜葛田一雄＞  
「奇数は陽」
- 11 県内NPO情報Vol.167＜横田能洋＞  
「貧困の連鎖を断ち切るためにできること」

## 「意・行・習・人」が運命を作る

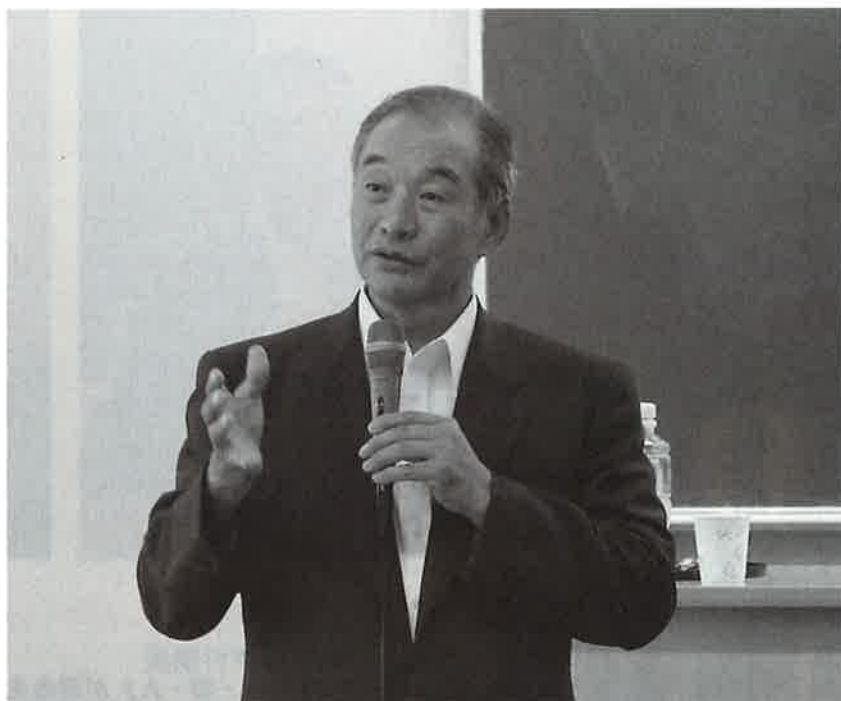
株式会社協立製作所 代表取締役 高橋日出男氏

当社は1958年に設立、今年で56年目を迎えました。私で2代目です。大学3年の時に、先代社長の父から“後を継ぐか”と問われ、悩みましたが入社する決意をしました。「“挑戦と創造”でお客様のご要望に応える」を経営理念として、日々業務に取り組んでいます。

事業所は茨城県の筑西市に所在しており、主に建設機械に用いられる“スプール”や“バルブ”など、油圧技術を用いた製品を製造しています。

世界における建設機械の需要としては、最近では中国経済の減速が報道されておりますが、それでも世界全体で50%の比率を中国が占めています。

私共も上海に工場を設け、現在のところ30名の社員が従事しております。上海への進出は、手狭になった茨城の工場を拡げるため、近隣の用地を確保しなかったのですが、行政から許可が下りなかったことがきっかけです。国内でも土地を探しましたが、適した用地が見つかりませんでした。当時、私は40歳前後でした。大学を卒業して20年近くに亘り、一生懸命仕事に取り組み、当然税金を納めていましたが、このような困難



な時こそ行政が手助けすべきではないのか…と思い立ちまして、1989年12月22日に初めて上海を訪問し、1991年に進出しました。思い返せば、上海へ進出して20年以上が経ちます。

「意・行・習・人は運命を作る」は私が勝手につくった造語ですが、私の座右の銘としています。意識が変われば行動が、行動が変われば習慣が、習慣が変われば人生が変わる、との意味で、同趣旨の格言は他にもありますよね。

また、皆さん“和顔布施”という言葉を知っていますか？仏教の教えで“無財七施”の一つです。これは私が30代の頃、人材

育成など色々な悩みを抱えていたとき、私はいつも険しい顔をしていました。そんな時“和やかな表情にはお布施をする程の価値がある”とこの言葉に教えられ、以来ずっと実践してきました。また心の持ちかたにおいても、お(怒るな)・い(威張るな)・あ(焦るな)・く(腐るな)・ま(負けるな)、の頭文字をとって“おいあくまの精神”を心がけなさい、と先輩からアドバイスをいただき、日頃より心がけています。

これから社会にでて、色々なご経験をされるかと思いますが、本日のお話が少しでも皆様のお役に立てば幸いです。今後の益々のご活躍を祈念致します。

## “率先躬行”先頭に立ち、自ら実行する人に

株式会社中村自工 社長室室長 樋渡 徹氏

当社はメーカーと商社の両機能を持ち併せたユニークな企業です。創業は1929年、本社は東京の築地に所在し、茨城県内では高萩市に生産工場があります。社員数は132名、グループ全体では360名程です。2013年度の売上高は144億円で、創業から今年で85年目を迎えました。

1950年に当社の主力製品である“ユニバーサルジョイント”の生産が始まりました。同大型製品を生産しているのは世界でも4社だけです。海外のお客様も多く、現在では、中国・シンガポールに拠点をしています。

一般的に、人間性や基本的な生活習慣を身につけておくことは当然ながら、①前に踏み出す力、②考え抜く力、③チームで働く力、を社員に必要な資質・能力と考えられています。経済産業省でも数年前に“社会人基礎力”として、上記3つの力と更に12の要素へと分類し、社会人に求められる要素として解説していますので、是非皆さんもインターネットなどで調べてみて下さい。

“働く”ことにどんな意味があると考えますか？“働”の字は、人+動で表されます。私は、人が行動することにより、新たな



価値の創造や社会への貢献へと変化させていくことが“働く”の意味だと捉えています。

物事に取り組む際には“目的(目標)”を明確にするとともに、全体を見渡し、色々な角度から目的までの“筋道”を想像してチャレンジして下さい。もちろん自分本位でなく相手の立場も想像し、相手を思いやることも大切です。また、想像する力を養うためには、“教養”を学んで下さい。現在学ばれている事の他に多種多様な知識や経験、方法論を書籍や新聞などが

ら習得して下さい。今すぐ役立たないかもしれませんが、必ず社会に出て様々な場面に遭遇した際にじわじわと発揮されるものです。

最後に、当社の今期社長方針でもありますが“率先躬行(そっせんきゅうこう)”を是非実践して下さい。よく耳にする“率先垂範”は人の先に立ち模範を示すこと、この率先躬行は“人の先に立ち自らが物事を実行すること”を意味しています。皆さんの更なるご活躍を期待しています。

## 経営教育委員会

第4回 第1種・第2種衛生管理者受験対策講座を開催

経営教育委員会(委員長 植木誠氏(株)筑波銀行代表取締役副頭取)は8月5日(火)～6日(水)の2日間、今回で4回目となる“衛生管理者受験対策講座”を水戸プラザホテルにて実施した。今回の参加者数は、第1種試験対策が43名、第2種試験対策が9名となり、昨年を上回る52名に参加いただいた。

当講座は、第1種・第2種衛生管理者の国家資格試験の対策講座として開催されるもので、過去問の分析により出題傾向を網羅したテキストや、重要事項を覚えるにあたり“語

呂合わせ”を活用するなど、参加者からも評価の高い講座である。講師には1回目より指導いただき、的確な解説で参加者からも好評の(株)ウェルネット・柴田珠美氏をお招きした。

この時期に当講座を開催することが周囲にも認知されてきたようで、年度初めから今年の講座開催時期の問い合わせもあった。地方で行われる特別出張試験(茨城では9月7日(日)に

実施)に向け、参加者は集中して聴講していた。



## 営業の基本とアフターフォロー、新規開拓・飛び込み営業を学ぶ 営業社員セミナーを2回シリーズで開催

経営教育委員会(委員長 植木誠氏(株)筑波銀行 代表取締役副頭取)は8月19日(火)、8月26日(火)、水戸プラザホテルにおいて営業社員セミナーを開催した。

講師には、リクルートグループで



リクルートブック(現在のリクナビ)の営業に携われ、中学生用学習教材のセールスに転職、独自のセールスノウハウを構築し全国ランキング1位を獲得、平成7年に独立されフリーのセミナー講師として活躍されている浦上俊司氏にお越しいただきご指導いただいた。

第1回目の“営業の基本”では、浦上氏が経験されたITクッキングヒーターのセールスマン3人の事例紹介や成約の決め手となる、特徴(Feature)・利点(Advantage)・利益(Benefit)の明確化など、ディスカッションを交えて学習。

第2回目の“新規開拓・飛び込み営業の極意”の回では、決して“売り込もう”とせず、営業の仕事は“伝える”事が大切といった基本マインド、新規開拓でも対象の3割はラッキーな受注をくれる確率がある“さしみ”の法則などを学んだ。

参加者へのアンケートでは、「聴き手、話し手において、私は話し手になってしまう傾向があったが、本講義で聴き手のすばらしさが沁みだ」「最近では、パワーポイントを読むだけの研修が多い中、浦上講師はご自分の言葉で喋られるので心に響きました」などの声が寄せられた。

## 支部だより

### 県北地区支部

役員幹事会を開催

県北地区支部(支部長 三浦利春氏(株)茨城サービスエンジニアリング 代表取締役社長)は8月7日(木)、北茨城市「五浦観光ホテル」において、平成26年度第1回役員幹事会を開催した。

冒頭、三浦利春支部長より、「本日は平成26年度の当支部の活動計画についてご審議いただく。よりよい活動となるよう忌憚のないご意見を頂戴したい。また、会員増強については、各種団体会員数が減少する中で会

員を増やしていくことは簡単ではないが、支部会員40社を目標に頑張っていきたい」と挨拶があった。その後、大高利夫幹事長((株)中村自工深川製作所取締役工場長)の進行のもと、本年度の支部活動計画について協議がなされた。

協議の結果、①10月8日(水)、支部総会開催、②10月18日(土)支部交流会開催、③12月、講演会開催、④27年1～2月、企業見学会開催、⑤27年2～3月、会員懇談会開催、⑥

10～12月、県北ブロック経営者懇談会開催(共催)が決まった。

また、「2014会員増強運動」について役員幹事会と事務局が一丸となって取り組んでいく旨が確認された。



## 水戸地区支部

良い人材を採用する面接対策について学ぶ

水戸地区支部(支部長 西村寛氏(株)水戸京成百貨店代表取締役社長)の水戸地区人事労務担当者会議(代表幹事 川上康郎氏 茨城交通㈱執行役員総務部長)は、8月6日(水)、茨城県産業会館大会議室において、公開セミナーを開催した。本セミナーでは、『採用していい人・いけない人』の見極め方～良い人材を採用する面接対策～』をテーマに、「採用活動の本質」、「面接時のチェックポイント」、「内定辞退を防ぐ方法」

などの内容について、有限会社キャリアドメインの谷所(やどころ)社長より解説いただいた。

セミナーでは、面接模擬も取り入れられ、参加者からのアンケートでは「実体験に基づく貴重な意見には説得力があった」、「面接模擬もあり

大変良かった、ポイントを掴めた」、「採用後のフォローの大切さを再認識した」などの意見が寄せられた。



## 古河・坂東地区支部

平成26年度第1回役員幹事会を開催

古河・坂東地区支部(支部長 阪好弘氏 京三電機(株)取締役社長)は、7月29日(火)古河市「ホテル山水」において、平成26年度第1回役員幹事会を開催した。

当日は、26年度支部事業活動計画の具体化について協議検討するとともに、支部役員の変更などについても報告をした。

支部役員の変更では、長年、支部活動の事業計画などに尽力

をいただいた須藤製糸(株)取締役社長の須藤盛夫氏から京三電機(株)取締役社長の阪好弘氏に

支部長が受継がれ、副支部長には積水ハウス(株)顧問の老川正昭氏が継続し、新副支部長としてHARIO(株)専務取締役古河工場長の内藤忠志氏、北進産業(株)代表

取締役社長の北島富佐雄氏の2人が就任し、新たな役員体制となった。



職場リーダーグレードアップセミナーを開催

当協会は、全支部共通で8月7日(木)、茨城県産業会館にて「職場リーダーグレードアップセミナー」を開催した。参加者人数は63名。

本セミナーでは「部下のやる気と企業の活力を高めるノウハウ～部下育成のコーチングとメ

ンタルヘルスマネジメントなどを学ぶ～」と題し、毎年受講生から好評の(株)ビジネスラポール代表取締役の鈴木丈織氏より指導いただいた。

セミナーの内容は、午前中に「リーダーの自覚・役割」「コーチングのポイントとテクニック」などを講義で学んだ後、午後からは「リーダーとして部下やメンバーに“好かれる”“頼られる”“支えられる”ために日頃から心掛けていること」などについてグループディスカッションを行い、各グループごとに与えられた課題の結果を発

表した。

参加者からのアンケートでは「他社とのグループディスカッション等で、部下のコーチング活動について具体的に話を伺うことができ、自分に足りないものを気付かされた」「リーダーになったばかりなので何をすればいいのか、何から着手すればいいのか、自分にとって何が大切で相手にとってやらなければいけない事などを学ぶことができ、現在の部下との関り方や接し方を改めたいと思いました」など、講師からの講義やグループディスカッションから認識を深めた参加者がいた。



# 『会員増強運動2014』の状況

## 目標まで13社、引き続きのご紹介を

### 1. 8月の状況

8月は、支部役員・幹事の皆様、役員・委員会委員の皆様からのご紹介もあり、入会7社、退会1社、前月比プラス6社となり、前年度比40社増、年度目標の870社まで13社となりました。

会員の皆様のご協力に感謝いたします。

### 2. 『会員増強運動2014』について。

## 『2014会員増強運動』の推進状況

### 1. 会員の状況（8月29日現在）

支部 項目	県北	日立	常陸・ 那珂	水戸	土浦・石岡 つくば	取手・ 龍ケ崎	県西	古河・ 坂東	鹿行	合計	
25年度末 会員数	38	85	73	243	118	54	62	51	93	817	
入会数		6	2	13	7	9	8	2	5	52	
退会数	1	2	1	2		1	3	1	1	12	
会員数	37	89	74	254	125	62	67	52	97	857	
										前年度比	+ 40

平成26年度目標 **870**

目標比 **▲ 13**

平成26年度は、協会の事業運営の指針であります「第7次中期運営要綱」の初年度にあたります。

今後ますます、会員の皆様の相互啓発やビジネス交流の活性化を加速させるために、また「数は力なり」でこれまで以上に行政等に対する政策提言力の強化を図るためにも、平成26年度も引き続き『会員増強運動2014』に取り組んでおります。

今年度は、本部役員等に限らず、幅広くすべての会員の皆様から、お知り合いなどをご紹介いただき、運動を盛り上げてまいります。

つきましては、会員の皆様におかれましては、当協会にご入会いただけそうなお知り合いなどがいらっしゃるいましたら、1社でも結構ですので、是非お誘いいただき、右ページの「紹介票」にて事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

※FAXのほか必要事項をご記載いただければ電子メールでも結構です。

メールアドレス：info@ikk.or.jp

なお、「会員増強運動2014」の進捗状況等につきましては、この「茨城経協」を通じて、毎月会員の皆様へお知らせしてまいります。ご協力のほど重ねてお願い申し上げます。

# 【会員増強運動2014】 入会见込先 紹介票

茨城県経営者協会 行き

FAX : 029-224-1109

御社名	
役職氏名	
TEL	

“会員増強運動 2014” の入会见込先として、下記のとおりご紹介致します。

## 【入会见込先の情報】

No.	会社名	電話番号	先方担当者（役職氏名）	連絡方法（○印）
1			役職：	直接連絡可
			氏名：	ご紹介者経由
2			役職：	直接連絡可
			氏名：	ご紹介者経由
3			役職：	直接連絡可
			氏名：	ご紹介者経由
4			役職：	直接連絡可
			氏名：	ご紹介者経由
5			役職：	直接連絡可
			氏名：	ご紹介者経由

## 【備考】

--

※恐縮ですが、コピー、ご記入の上、FAXくださいますようお願いいたします。

## 新入会員紹介

### 株式会社 日京クリエイト 東日本事業本部

■取締役本部長 平野 廣明



**Date** 所在地／茨城県日立市諏訪町 2-8-1  
 TEL 0294-34-3111  
 FAX 0294-36-4282  
 業 種／フードサービス事業（企業内  
 食堂・病院福祉施設等の給食  
 運営及びお弁当の製造、販売）  
 従業員／1,390名（2014年6月現在）

Appeal point

弊社は、1966年1月企業のフードサービス等の福利厚生を行う会社として横浜で創業しました。以来、お客様第一主義を基本理念とし、2004年10月(株)日立ライフ フード部門と(株)中央商事フードサービスを統合し、フードサービス事業を拡大してきました。これからもお客様本位の企業であることを第一にフードサービス事業を通じて、お客様の事業を支えるパートナーとして努力してまいります。

### 株式会社水戸グリーンサービス

■代表取締役社長 雨貝 洋



**Date** 所在地／茨城県水戸市堀町 959 番地  
 TEL 029 (225) 2754  
 FAX 029 (227) 2783  
 業 種／建設業（環境土木工事・  
 防災工事・緑化保全工事）  
 従業員／51名

Appeal point

弊社は「災害や開発によって損なわれた自然や生態系の回復を図り、安全で、安心して自然と共生できる環境を創り、健康でやすらぎのある暮らし創りに貢献する」を経営理念に、防災工事、特にのり面保護工、造園緑化工、環境土木工事の設計、施工および関連資材の販売を四十余年にわたり手がけて参りました。新規事業として、補修・補強工事、長寿命化工事の開発や事業展開をすすめると共に、CO<sub>2</sub>の削減による地球温暖化抑制のため、筑西市で筑西ソーラーパーク（1MW）を運営しております。  
 URL <http://www.greenservice.jp>

## Seminar & Business

### セミナー・事業等のご案内

＝詳細は、事務局までお問合せください＝

セミナー名	日 時	テーマ・内容	講 師	会 場
新任管理者研修	③ 9月24日(水) ④ 10月2日(木) 13:30～17:00 全講 24,000円 単講 8,000円	③心理学に基づくコミュニケーションスキル ④職場におけるハラスメント問題とメンタルヘルス対応	③、④ 社会保険労務士法人 葵経営代表 皆川 雅彦氏	L'AUBE(ローブ) Kasumigaura
第4回 ヒューマンエラー 防止セミナー	10月15日(水) 9:30～17:00 7,000円	錯覚や行動を把握し、重大事故を防ぐポイント	関西大学社会安全学部 社会安全研究科教授 中村 隆宏氏	三の丸ホテル
経理セミナー (基礎編)	11月7日(金) 9:00～16:30 8,000円	わかりやすい！経理の基礎講座	木村税理会計事務所所長 木村 聡子氏	水戸京成ホテル
経理セミナー (応用編)	11月20日(木) 9:00～16:30 8,000円	簡単にわかる！決算書の見方・読み方	財務リスク研究所(株) 代表取締役 横山 悟一氏	水戸京成ホテル

問合せ 一般社団法人 茨城県経営者協会 〒310-0801 水戸市桜川2丁目2番35号 茨城県産業会館11階  
 TEL 029-221-5301 FAX 029-224-1109 ホームページ <http://www.ikk.or.jp> Eメール [info@ikk.or.jp](mailto:info@ikk.or.jp)



## 茨城産業会議 ～第1回企画調整委員会を開催～

茨城産業会議(鬼澤邦夫議長)の企画調整委員会(委員長 高橋日出男氏 (株)協立製作所代表取締役社長 ※経営者協会副会長)は、8月6日(水)、水戸市・水戸京成ホテルで本年度第1回目の委員会を開催した。

議案審議では、平成27年度県政提言・要望について、提出までのスケジュールの確認がなされた後、素案が検証され、出席者からは「本県についても、人口減少問題は深刻であり、インパクトのある政策を実施するよう、要望に組み入れた方が良い」、「常磐線の東京駅乗入れ実現が迫っているなか、今回の要望ではこれを絶好の機会とし、地域経済の活性化に繋がる施策を求めているどうか」などの様々な意見・指摘がなされた。

これらの意見・指摘を踏まえ、素案を修正し、9月に予定されている第2回企画調整委員会で再度検証することとなった。



茨城産業会議は、茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央会の4団体で構成。常陽地域研究センターが協力団体として参加し、産業政策やインフラ整備、地域問題など重要事項について経済界の意見を集約し、提言をしております。また、大学との産学連携事業や各種団体との関係強化を図っております。平成18年度より当協会が事務局となっております。ご意見等がございましたら事務局までご一報ください。

事務局：茨城県経営者協会内(加藤、須藤、高田)  
TEL 029-221-5301 FAX 029-224-1109

## 茨城地方最低賃金審議会

地域最低賃金(茨城県内のあらゆる業種に適用)

現行額713円を16円引き上げ時間額729円に

茨城地方最低賃金審議会は、本年度第1回審議会を7月4日に開催し、茨城県最低賃金(県内のあらゆる業種に適用される法定の最低賃金・現行時間額で713円)の改定諮問をうけた。

中央最低賃金審議会の審議状況～(茨城を含む)Bランク県は、15円引き上げの目安答申～

昨年度に続き本年度も、中央最低賃金審議会へ政府から「経済財政運営と改革の基本方針及び日本再興戦略に配慮した審議」の要請がなされ、異例の政治的な引上げ圧力の下で目安審議・決定がなされた。(中央最低賃金審議会は、全国的な整合性を図るため、改定額の目安を、都道府県の審議会に伝達している)

本年の目安は、「Aランク19円、Bランク15円、Cランク14円、Dラン

ク13円引上げ」(昨年度はAランク19円、Bランク12円、C、Dランク10円引上げ)となった。例年の賃金改定状況調査結果を根拠とした目安からすると大幅なプラス金額となった。

茨城最低賃金審議会の審議状況～「現行プラス16円、時間額729円」で決定～

茨城地方最低賃金審議会では、本審4回、専門部会5回の集中審議が7月～8月に行われ、労使委員間で激しい議論が交わされた。

労働側委員は、①安心して生活できる水準への引上げ、②雇用戦略対話の労使合意の800円目標に向かって着実な引上げ、③Bランクで最も低い水準であり他県との格差是正が必要と主張。

使用者側委員は、①賃金実態調査

等の数値は企業の支払能力がないことを示している。②県内経済指標は昨年よりわずかに改善しているにすぎなく厳しい経営状況にある。③本年の目安は根拠が曖昧であり、目安-αとすべき。④中小零細企業の経営実態に配慮した引き上げとすべきと主張した。

引き上げ額審議の専門部会では、「早期800円を目指した高めの引上げ」を主張する労働側と「目安-α」を主張する使用者側との隔たりが大きかったものの、最終段階で公益委員から全会一致での決定への強い要請もあり労使双方が譲歩した形で「目安+1円=16円引上げの729円」で結審した。

茨城県最低賃金は「729円」に10月4日より改定・発効される。

## 【数に込められた 思いと意味】

6

### 奇数は陽

k2マネジメント代表取締役 葛田 一雄

1. 3. 5. 7. 9の奇数を陽の数という。2. 4. 6. 8の偶数は陰の数である。陽は目出度く、陰は平常を表す。1. 3. 5. 7. 9の奇数月は大の月であり、暦は31日である。偶数月は小の月であり、暦は2月が28日、その他の月は30日である。

11月 は30日、12月 は31日、さらには、四年に一度の閏年の2月は29日であるから道理に合わないという反論があるかも知れない。

陽と陰の数字は9までをいう。因みに、11月は1足1で2、陰の月であるから30日である。12月は1足2で3、陽の月であるから31日である。閏年2月の29日は、天界と人間界の帳尻合わせである。つまりは整っているのである。足とは「+」であり、和算式の加算をいう。

#### 1. 十の壁

十は、「とう」と読み、10を表し、プラスの+ではない。1は「ひとつ」、8は「やっつ」、9は「ここのつ」、1から9までの数は、ひらがら表記が3つ以上あるが、10になると、「とう」の2文字である。「じゅう」というのではないかと指摘を受けそうだが、「じゅう」と読むのは、「11」以上の数値である。じゅ

うち、じゅうに、じゅうさん、じゅうし、じゅうご…であり、10を超えると、語尾は「つ」ではなくなる。

我が国には、「十(とう)」の壁があった、いや、今でもある。小学校4年生は10歳にあるが、誕生以降9年間の養育のされ方つまりは幼児教育の程度によって、10歳の迎え方が違ってくる。「ひとつ」から「ここのつ」までの「つ」、つまりは幼児の時代をどう過ごしたか、「つ」の超え方次第で大人への関門である「とう」に違いがでる。十は、壁であり、自立への最初の障壁である。

10は、位上がりの数値である。十年一昔、10年選手という言い方があるが、一人前への壁を超えているかどうか、専門性の評価にも違いがでる期間である。

#### 2. 奇と寄

数奇は、「数奇な運命」などと言うように、波瀾万丈を表す。数寄は数寄者などと人物を対象とする一方で、「数寄屋造り」など物にも使う。数寄屋造りとは、和の建築の粋の典型の1つであり、茶室風を取り入れた住宅の様式である。数寄とは和歌や茶の湯、生け花などの風流を好むことであり。数寄者の筆頭

は茶道の先達者である千利休ではなかろうか。

千利休は、奇数のうち、七がお気に入りのようだ。利休は、茶の道の七つの教えともいうべきもの、今では、おもてなしの真髄とも言われる「利休七則」を考案している。

#### 【利休七則】

一、福が良いおもてなし

「福」とは、さいわい、しあわせを意味する。「福の良い」とは、お客様にとっての福が良いのであって、身勝手な幸いではない。その時、その場所でおお客様の気持ちを察して、「お客様の幸せ」のために尽くす。

二、心が穏やかになる温もり

温もりとは、おもてなしの象徴的表現である。お客様の心が穏やかになるようにさながら温もりの火を熾くするときおもてなしである。

三、花や草が野にあるように

「野にあるように」、おもてなしをする。「あるがままに」のおもてなしではない。花や草が咲いていた姿に生けるごとくのおもてなしを行う。余計なものや余分なことを省くおもてなしでもある。

四、夏は涼しく冬暖かに

「夏は涼しく冬暖かに」なお

もてなしである。お客様の感性に訴えたおもてなしである。水や氷を連想させる「涼」を、火や陽を連想させる「暖」を、そして、音や色からも季節を感じていただくおもてなしである。思いやりを根底にして、「興」を添えた、お客様を気遣うおもてなしである。

#### 五、刻限は早め速めに

時間厳守だけの意味ではない。「刻限」とは、「時刻」に対する意識をいう。「早めに」とは、常にお客様の都合に対処できるよう心の時計を進めて準備する。いかなる場合でも、現実の時間よりも早め速めに準備を整えていけば、時差が心の余裕となって、焦りがなくなる。平常心を保ち、ゆとりを持ってお客様に接するおもてなしである。

#### 六、降らずとも傘を用意する

降りもしないのに傘を持参することではない。「傘」は、今とは異なった状況になった時に初めて必要になる物の象徴である。備えを怠らない心掛けのおもてなしである。「備えあれば憂い無し」とは異なる。「憂い」とは自分の心配であって、それを消すことによって安心を得ることになる。お客様に対して行う気遣いであり、お客様に対する思いやりである。お客様に「憂い」をお持ちいただかないために不測の事態を想定したおもてなしをする。

#### 七、お客様の相客に心する

「相客」とはお供のお客様を指し、「心する」とは気を配るということである。相客を気遣い、思いやる「心」を持たなければ、「たかが」応対にすぎない。

単なる応対ではない心尽くしのおもてなしが求められる。

#### 3. 五の力

五には力と知恵が宿っている。アメリカのペンタゴン(五角形)は、力と知恵の組織であるが、東洋にあっては古代から五は特別な意味があった。

五行説は、古代中国で生まれた思想である。万物は五行[水・火・木・金・土]から成り立っており、それらが結び合い、循環することによってあらゆる現象が起こる。今でも、私たちの生活にも様々な影響を与えている。五行は、それぞれ「相生」(そうじょう／互いを生み出し伸ばし合う)と「相剋」(そうこく／互いに制し滅し合う)の相を持っており、一方からすると、木は火を、火は土を、土は金を、金は水を、水は木を生み、他方からすると、木は土を、土は水を、水は火を、火は金を、金は木を制するとされている。

五季(ごき)は、暦法には土用(どよう)があり、四季と土用をあわせた五の季である。夏の土用が良く知られているが、四季それぞれに土用がある。立夏の前18日を春の土用、立秋の前18日を夏の土用、立冬の前18日を秋の土用、立春の前18日を冬の土用という。

五倫(ごりん)は、悟、仁、礼、義、智をいう。儒教では、人として守るべき五つの道のことをいい、君臣の義、父子の親、夫婦の別、長幼の序、朋友の信である。

五季の中心は土用である。土用は、森羅万象が土であり、五倫が悟である。五季の春は、森羅万象が木、五倫が仁である。

五季の夏は、森羅万象が火、五倫が礼である。五季の秋は、森羅万象が金、五倫が義である。五季の冬は、森羅万象が水、五倫が智である。

#### 4. 祝う

祝い事には、五季の森羅万象と五倫に合致した贈り物と賀の詞を外さないことが肝要である。春の季節の祝い事なら、木製の贈り物、詞は仁の字を用いる。夏は、火を点す物、例えば、香もよい。詞は礼の字を用いる。秋は、純金とまでいなくても12金や18金の小物、金色の光を放つ物が相応しい。詞は義の字を用いる。冬は、酒類など飲料がよい。詞は礼の智を用いる。

祝い事には、創立記念日の祝い、創業者の寿の祝い、担当者の慶事などがあるが、顧客との関係性からすると成約時もさることながら継続契約は祝事である。開拓なくして拡張なしではあるが、維持なくして継承なしでもある。

そこで、継続顧客には少なくとも1年に5日ほどは時節毎のご機嫌伺いをしたい。森羅万象の小物を手土産にして、五倫の詞で表敬訪問するのである。

5日ほどの時節とは、一月七日、三月三日、五月五日、七月七日そして九月九日である。一月七日は七草、三月三日はお雛様、五月五日は端午、七月七日は七夕、この四つの節供(節句)に九月九日が加わる。陽の数のうち一番大きい数字が九であり、陽の九を二つ重ねるところから、九月九日を重陽という。重九あるいは重陽のめでたい日である。

## 貧困の連鎖を断ち切るためにできること

茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事 横田 能洋

今年になって、貧困世帯の小中学生を対象にした学習支援の取り組みが県内各地で行われるようになりました。水戸でもこの夏休みに、茨城大学の学生が企画した学習支援に企業が場所を提供して10日間の学習支援が初めて行われました。

### ○なぜ、今、学習支援なのか

学習支援が重視されている要因のひとつは貧困世帯の増加。そして進学率の低さが貧困の連鎖を生んでいることがデータで明らかになってきたことがあります。平成15年と25年を比較すると生活保護世帯は1.5倍に増えました。特に、母子、障害、高齢世帯ではない「その他の世帯」が3倍に増えています。稼働年齢で貧困に直面している人が増えており、これは非正規労働の増大とも関係があります。日本の社会保障は医療や年金の割合が多く稼働年齢層、特に一人親世帯への支援は他国と比較しても薄いのです。2009年のこどもの貧困率は15.7%、一人親世帯では5割が貧困状態と言われ、自治体の就学援助を受ける世帯も増えています。少子化で多くの人が大学に行けるようになったと言われる反面で、貧困による機会の格差が広がり、貧困世帯が増加する中で、暴

力や犯罪、こころの悩みなど、様々な社会問題が増えているのです。

稼働年齢層、特に一人親世帯の貧困問題は、昼間は親は働いていることから、行政や、まわりには生活困窮な状態が見えにくいという問題があります。障害児の親は学校を通じて親の会をつくりやすく、子の卒業に合わせて親が中心となって福祉作業所をつくるのを行政も支援するので、そうしたNPOは増えました。一方で、不登校の子がいる世帯や一人親世帯は、親自身が悩みを抱えこみ、自助グループが作りにくく、日々の課題が表面化しにくいので、NPOが取り組んでも行政の支援が得られません。

### ○貧困の連鎖を食い止めるために

今年1月に施行された子どもの貧困対策法において、国や地方自治体は貧困家庭の状況や就学状況を調べて公表するほか、貧困の連鎖を断ち切るための親の就職支援や子の学習支援に取り組むとしています。来年度施行される生活困窮者自立支援法においても、自治体が学習支援事業を行う場合に補助する制度が盛り込まれています。

自分は、リーマンショック後に日系ブラジル人の就労支援と子どもたちの就学支援の必要性を感じ、5年間、県内外の大学生の協力も得て活動してきました。外国籍児童の場合、経済的

にも精神的にも親に余裕がなく、言葉の壁もあることから、塾はもちろん、地域の学童保育にすら入れない子どもが多く、進路選択の機会に恵まれていません。多くが成人後も日本で生きていくブラジルやフィリピンなどの若い世代が、必要な知識、言語能力、社会性を身につけることができないまま大人になるのは、本人が社会で活躍できないだけでなく、長期的にみれば地域経済にとっても人材面での損失です。

### ○貧困世帯への学習や就労と一人親世帯への支援に協力を

学習支援に関しては、上記の例のように、企業がもつ空スペースを学習の場として提供したり、従業員にも学習支援ボランティアに加わっていただく事例があります。まだNPOによる学習支援には公的支援がつかないので、寄付も効果的です。地域の学校と企業が提携する活動は、未来の従業員への投資として米国の企業がよく行っています。不登校やひきこもりでブランクのある若者に職場体験の機会をつくることも企業にできることです。生活困窮者自立支援法では、こうした社会的就労の拡大が重視されています。もうひとつは、一人親世帯人に配慮した職場づくり、住まいの提供など、生活困窮者支援で企業が取り組めることは沢山あるのです。

心と心のつながりで価値・創造・提案企業を目指します

機械・工具・伝動・管材

# OSC 小川産業株式会社

<http://www.osc-web.co.jp/>

【OSショップ】YAHOO店・楽天市場店

■本社 北茨城市磯原町本町3-1-8 ■つくば出張所 つくば市北条4679-1  
0293-42-1200 029-850-7500



【安心】の東栄グループ 機械・資材・工具・溶接機械

## 東栄機工株式会社

<http://www.toueikikou.co.jp/>

本社 〒314-0116 茨城県神栖市奥野谷6129-18

TEL(0299)96-6023(代) FAX(0299)96-5630

ひたちなか営業所 〒312-0004 茨城県ひたちなか市長砂字塙123-2

TEL(029)219-5577(代) FAX(029)219-5588

### 東栄グループ

工業用ファスナー・ボルト

産業機械レンタル・修理

プロスパー洗洋株式会社 リペア・カサハラ株式会社

<http://www.neji-pros.jp/>

〒314-0116 茨城県神栖市奥野谷6129-19 〒314-0116 茨城県神栖市奥野谷6129-16

TEL(0299)94-3366 FAX(0299)94-3666 TEL(0299)97-1050 FAX(0299)97-2776



心を込めて、信頼できるカーライフ

## 茨城トヨタ



CROWN

### “Royal” SERIES



クラウン ロイヤル

## 茨城トヨタ自動車株式会社

水戸市千波町1887 〒310-0851

TEL 0120-090110

<http://www.nakama-online.jp/>

Drive Your Dreams. 人、社会、地球の新しい未来へ



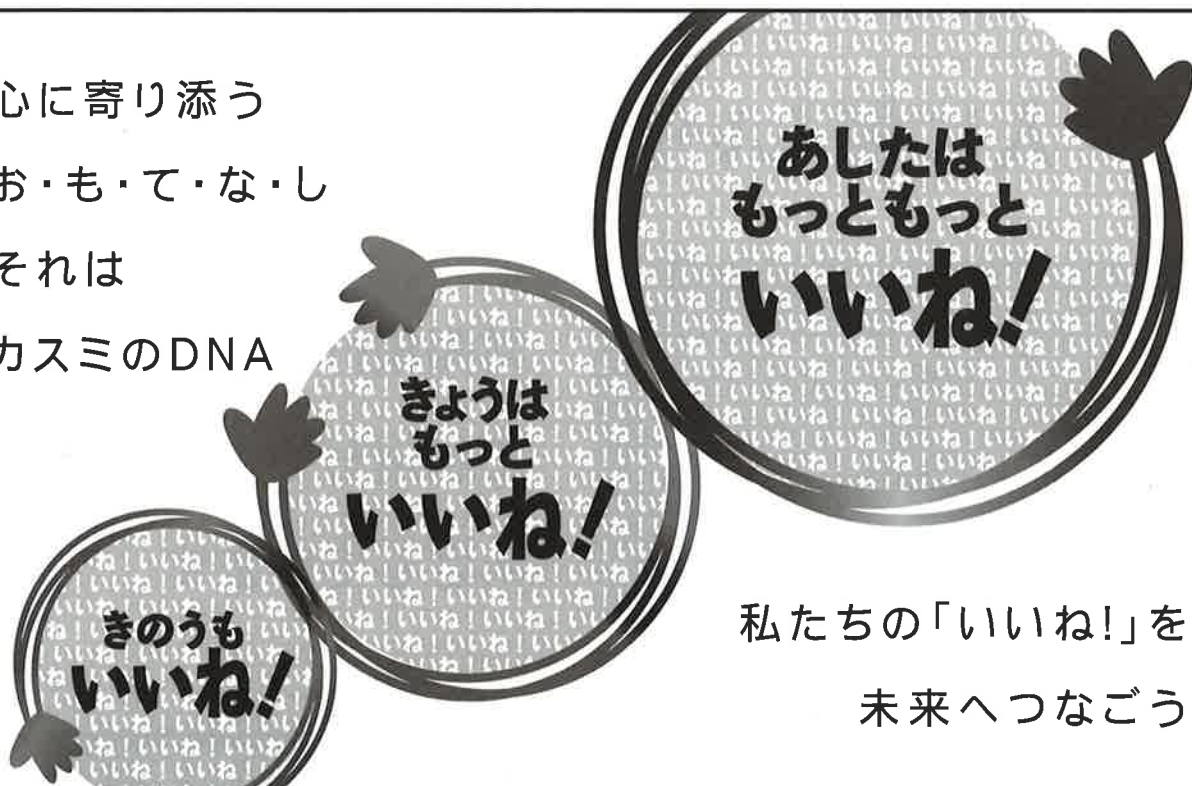
## TOYOTA

心に寄り添う

お・も・て・な・し

それは

カスミのDNA



私たちの「いいね!」を  
未来へつなごう

株式会社 カスミ

〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1 TEL.029-850-1850

<http://www.kasumi.co.jp/>

# KASUMI

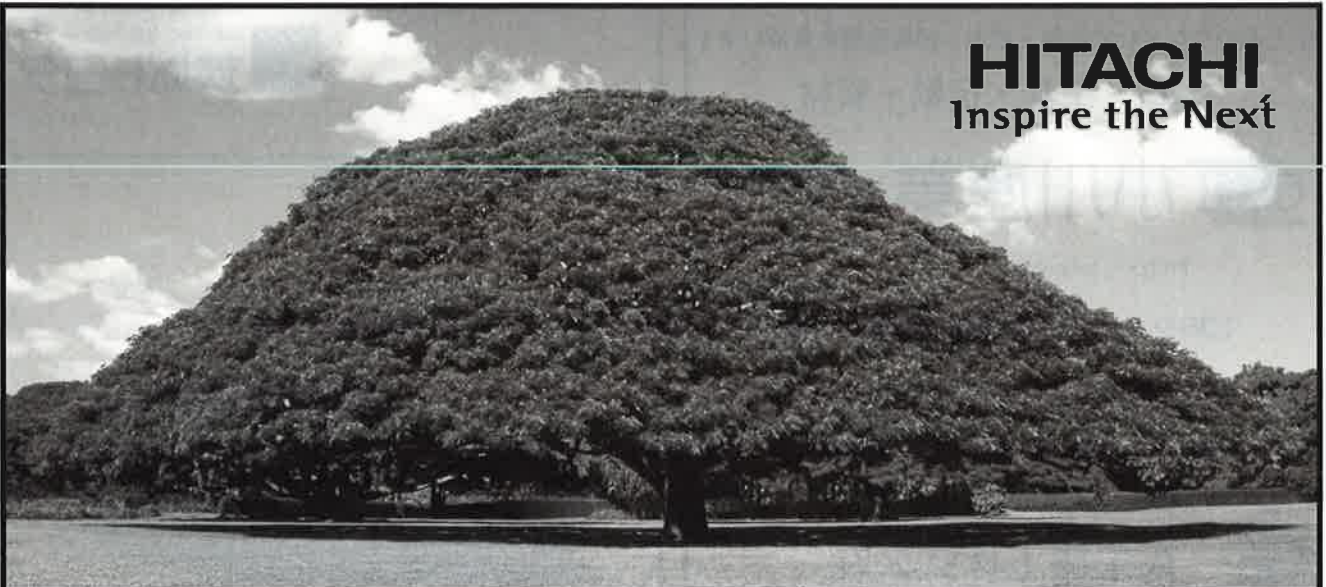


カスミ公式フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kasumi.fanpage>



**HITACHI**  
Inspire the Next



## 次の時代に、新しい風を吹き込んでいきます。

時代はいま、新しい息吹を求めて、大きく動きはじめています。

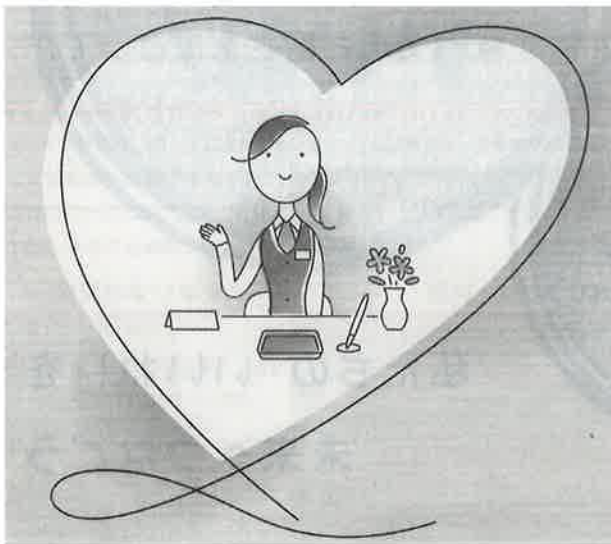
今日を生きる人々がいつも元気でいられるように、明日を生きる人々がいつもいきいきとしていられるように。

日立グループは、人に、社会に、次の時代に新しい風を吹き込み、豊かな暮らしとよりよい社会の実現をめざします。

日立の樹オンライン [www.hitachinoki.net](http://www.hitachinoki.net)

株式会社 日立製作所 日立金属株式会社 日立化成株式会社 日立建機株式会社 日立工機株式会社  
株式会社日立ハイテクノロジーズ 日立アプライアンス株式会社 日立オートモティブシステムズ株式会社

## 人に優しい銀行をめざして



常陽銀行はどなたでも  
ご利用しやすい銀行を  
めざしています。

ベストパートナーバンク



# 「オフィスまるごとサポート」

オフィスの「課題」「お悩み」を「オフィスまるごとサポート」がまるごと解決!

## オフィスの課題、 まとめて解決。



「オフィスまるごとサポート」はトラブル対応にとどまらず、  
日常的に使い、お客さまのIT環境を見守るトータルサポートサービスです。

### ●「オフィスまるごとサポート」でできること

#### ヘルプデスク (IT業務の専用窓口)

Excel®などのビジネスソフトの  
操作方法や、ルーターの設定方法など、  
ささいなお困り事でも気軽に問い合わせ!  
社員の皆さまに喜んでもらえる!

#### IT管理支援

社内PCを一括管理し、  
セキュリティ事故の発生を  
未然に防止!

#### トラブル対応

PC本体だけでなく、複合機や  
周辺機器など、ITのトラブルは  
たらい回しなく即座に対応!

#### 定期診断 レポート

“定期診断レポート”で定期的に  
お客さまのIT環境を診断することで、  
本来業務に集中できる!

### 4つのサポート方法

**1 IT管理サポート**  
オフィスのIT環境を  
自動で認識することで、  
迅速・的確に  
お困り事に対応

**2 電話サポート**  
各種機器の相談窓口を  
一本化、  
たらい回しを防止

**3 リモートサポート**  
離れた場所から遠隔で  
スピーディーに  
お困り事を解決

**4 訪問サポート**  
技術スタッフが  
直接訪問し、状況を診断

### ●お客さまの声

#### 茨城自動車整備工場様

1965年創業。自動車の整備・販売・板金および損害保険等の車全般に関して、国産車・外車、新車・中古車を問わず手掛けている。



「その件は、〇〇へお問い合わせください」  
というたらい回しが解消。  
さらに「定期診断レポート」で安心。

理事事務担当  
茨城公恵 様

以前は、トラブルやわからないことがあると色々な人に聞いて、1日の多くの時間を費やし、他の仕事の後回しになっていましたが、今はサポートセンターに連絡し、その場で解決できるようになりました。また、「定期診断レポート」のセキュリティ面の警告に驚き、サポートセンターへ連絡して、リモートサポートを活用しながらアドバイスをしてもらえました。本当にITの良き相談相手になっています。

お申し込み・  
お問い合わせは

**0120-446556**

受付時間 午前9時～午後5時  
(土・日・休日・年末年始を除く)

まるごと解決

検索 

※本サービスは、お客さまのトラブル・問い合わせの解決を保証するものではありません。  
※Excelは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標です。

K14-0523[1405-1505]

# 就職MAP 茨城版

Job Research Map

For  
新卒者  
採用

For  
キャリア  
採用

For  
パート、  
アルバイト  
採用

## 採用支援サイト

【就職MAP】リニューアルオープン

<http://www.shumap.jp/>

- ①求人情報をキレイ、自由、簡単に掲載します。
- ②煩雑な操作は必要ありません。
- ③無料です。（経営者協会会員に限ります）

求人情報の掲載は、  
茨城県経営者協会「就職MAP」担当（後藤）まで  
TEL 029-221-5301  
FAX 029-224-1109  
E-mail info@ikk.or.jp